



「緊急事態条項」は 独裁政治への道

自民党の改憲草案（2012年）には、「外部からの攻撃」や「内乱」「自然災害」などの際に首相が「緊急事態」を宣言し、首相権限を強化し、国民の権利を制限できると書かれています。国民には、国の命令への服従が義務付けられます。まるで戦前の戒厳令です。「緊急事態条項」を突破口にした「明文改憲」はストップさせましょう。

国民の声が政治を動かしています 2000万人署名で 「野党は共闘」 「戦争法廃止」を!!

「2000万人署名」（=戦争法廃止を求める統一署名）は、一人ひとりの「戦争はイヤだ」「野党は共闘」の声を集めて、大きく広がっています。

その国民の声に押されて野党5党が、「戦争法廃止法案」を国会に共同提出しました。 「2000万人署名」の力による、戦争法廃止・立憲主義の回復に向けた大きな一步です。

「殺し殺される」 危険が迫る 戦争法施行NO!

安倍政権は、3月末にも戦争法施行をねらっています。戦争法を根拠に、戦乱が続く南スーダンで、自衛隊が「駆けつけ警護」をおこなえば、自衛隊が「殺し殺される」危険性は格段に高まります。戦争法の施行を許してはなりません。

5野党党首が、 戦争法廃止・ 選挙協力で合意！

2月19日、民主党・日本共産党・維新の党・社民党・生活の党の野党5党は、安保法制廃止、安倍政権打倒をめざし、国会対応や国政選挙などあらゆる場面での協力を確認しました。野党共闘を願う国民の声に押されたものです。

今すぐ 戦争法廃止法案の 徹底審議を

5野党の戦争法廃止法案を国会はすみやかに審議を行ってください。そもそも戦争法は、国民の6割が反対していたのに、民主主義破壊の方法で「採決」された、憲法違反の法律です。徹底的に審議をやり直して、廃止させましょう。

安倍政権の 「戦争する国」への 暴走ストップ！

戦争法を強行した安倍政権は、さらに、憲法9条を変え「国防軍をもつ国」へと暴走しようとしています。憲法を守るべき政府が、憲法違反の法律を「成立」させ、さらに憲法を変えるなど、立憲主義破壊そのものです。